よつば

11
NOVEMBER
2017
No.21

はじめまして

「里山のつぶ」です

大地育み、幸せつなぐ
JA会津よつば
http://aizuyotuba.jp

特集１

はじめまして、里山のつぶ

標高３００ｍを
超える山間地にこそ
適したお米
福島県が長い歳月と
熱い想いを込めて
開発したお米
はじめまして
「里山のつぶ」です

よつば 11月号 目次

特集１
03 … はじめまして、里山のつぶ
11年の歳月を経てデビューした新品種

特集２
08 … 洋ナシ
きっと、もっと、好きになる

12 … よつば農業塾

お米の違いについては
6ページでも比べてみてね！

14 … トピックス

18 … 冬野菜の保存方法
野菜を新鮮なまま保存しよう

ぶらり、よつばナビ
19 … 湯川村
リピーターの多いふるさと納税の秘密

正しく知ろう訪問介護
20 … ＪＡの高齢者支援サービス

暮らしの味方
21 … 超音波検査ってなに？

22 … みんなの広場
チャレンジ！！
クロスワード
理事会だより

JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

よつば 会津よつば 検索
会津よつば農業協同組合
〒965-0025 福島県会津若松市扇町 35 番地1
編集／組織広報課　TEL0242-37-2222（代）

里山のつぶ 知っていますか？

中山間地に適したお米を。
その思いから開発された
福島県オリジナル品種の
「里山のつぶ」
今年、デビューします。

想いを込めた新品種「里山のつぶ」

今、日本全国の米どころが新品種のブランド米を発表している。その中で福島県が11年の歳月をかけて開発した「里山のつぶ」が今年、満を持してデビューする。標高３００メートル以上の中山間地での栽培に適しており、「あきたこまち」に代わる品種として関心が高い。苦節11年、福島県期待の新品種だ。

県内の冷涼な里山で広く栽培される品種になって欲しいという願いを込めて、「里山のつぶ」という名前がつけられた。特徴は、「あきたこまち」と比べても遜色ない食味を持つこと、粒が大きいためくず米が少なく、高品質で収量性が高いこと。また、父である「福島14号」から冷害に強い形質を引き継ぎ、母である「新潟71号（ゆきん子舞）」ゆずりの太い「稈（かん）」により倒伏しにくく、いもち病に強いことも相まって、栽培しやすいことも生産者にとっては、大きな魅力である。

食べてみると、粒が大きいためしっかりとした歯ごたえと適度な粘りが感じられる。見た目も粒感がある。これから市場に出回るようになれば、様々な食べ方が提案されるようになるだろう。

会津地域研究所の五十嵐所長は「福島の復興を後押しするような品種になって欲しい。生産者の皆さんと関係機関一丸となって、素晴らしいブランドとして育てていきましょう」と話す。復興の起爆剤のひとつになって欲しいと思いを込める。

▲田島の収穫祭では試食会も開催された

▲月１回行う研修。里山のつぶもある。

ＪＡ会津よつばと「里山のつぶ」

会津よつばの米穀事業では、主食用米の「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」が主要品種として取扱量約１２４万俵の約８割を占める。その次に「あきたこまち」、「天のつぶ」の順になる。これからの中山間地向けの主要品種を目指し、登場した「里山のつぶ」。ＪＡでは今年度から栽培普及に力をいれている。

当ＪＡ管内では１０３名が生産しており、平成29年産米作付は４地区合計でおよそ１２６ヘクタール、出荷契約数量で４３７トンになっている。

月に１回、管内の農産物検査員が集まり、「農産物鑑定研修会」が開かれる。研修でコメの等級を判断し、正誤率を確認する。毎月行うことによって目を衰えさせないことや、共通認識の元に鑑定研修を行っている。今年10月からは里山のつぶも鑑定研修に含まれており、さらなる生産拡大に向け検査員の資質向上にも取り組んでいる。

下郷町の標高が高い地区は、今まで「あきたこまち」を中心に作付してきた。今年の作付から、そのほとんどを先進的に「里山のつぶ」に切り替えた。

下郷町　弓田（ゆみた）　市治（いちじ）さん

下郷町音金地区の弓田市治さんも、「里山のつぶ」の生産者の一人だ。品種名がつく前の試験段階から生産に携わっていた人物でもある。

「里山のつぶ」について「やっぱり、他県の品種より自分のところの品種を作るのがいい。作れるようになって本当に良かった」と話す。

会津の農業人の誇りと、熱い想い、たくさんの期待を受けてお披露目された「里山のつぶ」の今後にも注目だ。

Ｐａｒｔ１．放射性物質検査

③音と共に結果が表示され基準をクリアすると〇のマークと緑のランプがつきます

②測定器の中をくぐり、この中で一袋中の放射性物質の濃度を測ります

①アームを使って放射性物質測定器のベルトコンベアに載せられます

⑥検査済シールには一袋の情報が記載されているＱＲコードがついています

⑤確認が終わるとアームを使って機械から降ろされます

④検査済のシールが貼られ、間違いがないか確認されます

いつも身近にあるお米
そういえば
お米はどんな検査を
受けて私たちの元に
やってくるのだろう？

福島県では米の全袋検査を行っている。様々な工程を経て、会津米は消費者の元へ届けられる。

Ｐａｒｔ２．等級の格付

③専用の器具を使って米の隅々まで見極めていきます

②抜き取った米を使って、農産物検査員が等級づけをしていきます

①等級をつけるため、米を穀刺で袋から取り出します。

今年も一等米ができました！

④等級づけが終わると袋にハンコが押されます

品種鑑定をしてみよう！

ひとめぼれ

頂部は丸みを帯びていて、背部は直線的、他の品種より粒長感がある。
マイルドな味わいで、バランスが取れている

里山のつぶ

他の品種に比べ、粒が大きく、ひとめぼれやコシヒカリに比べふっくらしている
今年デビューしたお米、これからの活躍に期待！

天のつぶ

長さや幅はひとめぼれやコシヒカリと同じくらいで、少し厚みがある
冷めてもおいしく、丼ものにもよく合う

コシヒカリ

楕円形で下部にかけてふっくらしていて、四隅はやや角ばった丸みを帯びている
お米特有の香りと旨みが感じられる

夫の遺志を継ぎ、前を向く それが私の生きる道

1

喜多方市

西洋ナシ部会

よこやま　しずえ
横山　静枝 さん

（写真右）

喜多方市で西洋ナシを25アール営む横山静枝さん。早生種のマルゲリット・マリーラ、メインとなるラ・フランス、ル・レクチェを栽培する。平成３年、減反政策の一環として導入し、夫とともに78アール・１４０本から栽培を始めた。

しかし、平成24年９月の収穫時期に、西洋ナシに情熱を注いでいた夫が他界。現在は摘果や袋かけ、収穫などを友達に手伝ってもらいながら栽培を続けている。「何もわからないところから二人で始めた。夫が亡くなってからは、本当に夢中だった。当時はＪＡや担当の十二村係長にお世話になった。選別もＪＡでやってもらえるし、私だけでは続けられなかった」と話す横山さん。しかし、面積を減らしたとはいえ一人では困難な広さだ。それでも続けている理由は、「夫が遺したものだから」。横山さんは、「実は、夫は亡くなる前に私に、ありがとうって言ってくれた。西洋ナシも面積を縮小しても少しは続けてほしいって。そのときは縁起でもないって思ったけど、それが遺言のようになってしまった」と語った後で、「でも、毎日楽しく過ごしている。友達がわいわい集まって楽しく農作業できるし、カラオケしながら作業することもあるんですよ。西洋ナシの生育にも良さそうですよね」と笑顔を見せる。

いいで地区西洋ナシ部会は７名の部会員で、栽培した西洋ナシはほぼすべて、ＪＡでの選果の後、直売所への出荷やＪＡまつりなどで完売する。「おいしかったと言ってもらえたときは、本当にうれしい」と話す横山さん。直売所で「また買っていく」と話すお客さんや、品種を選んで買うお客さんもいるそうだ。

横山さんが作る西洋ナシは、女性部ふれあい市からの縁で、学校給食へも提供されている。「給食試食会に招待されたときに、にこにこと目を輝かせた子どもたちから、おいしいと言われたことが農業の励みになっている。将来、この子どもたちの中から生産者が生まれてくれればうれしいな。私も元気でがんばっています。年をとった人でも、元気で楽しくやってもらえればいいと思う。若い人もどんどん後継者になってほしい」と話す。

広報誌に特集されるとは夢にも思っていなかったと、取材中も驚く表情をのぞかせる横山さん。「私は西洋ナシを育てることで、『生産者が増えてほしい』という夫の夢を一緒に見ているから満足。木が親指くらいのときから育ててきたので、愛着もあるしね。働いて、良いものを作って、自分でもおいしいと食べられるから幸せね」と話す顔はとても強く、しなやかだ。

2

1．友達と一緒に作業を進める。笑ったり歌ったりの楽しい時間は横山さんにとって大切なひととき。
2．収穫作業。袋かけして、虫や病気を防ぐ。
3．たわわに実ったラ・フランス。食べごろになると、豊かな香りをはなつ。

3

毎年待っている人がいる

ラ・フランスをメインに、マルゲリット・マリーラ、ル・レクチェを栽培する。

コンテナに積んで予冷される

会津美里町 | きっかわ　のぶよし
吉川　信義 さん

会津美里町本郷地区で果樹栽培を営む吉川信義さん。和梨や桃、高田梅、米などとともに、洋ナシを4アール栽培する。

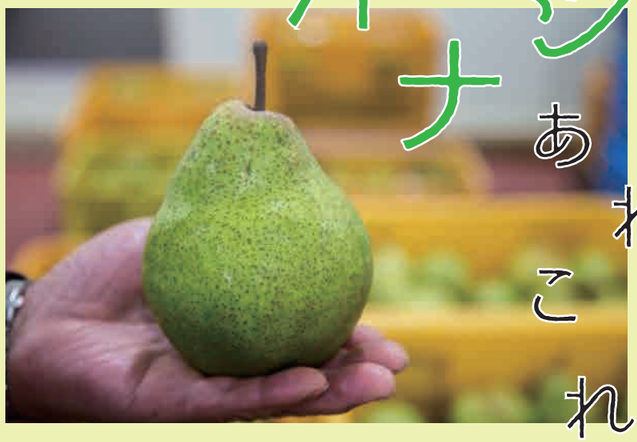
ＪＡの直売所にも出荷する。生産者の名前を見て購入する人もいる。「手をかけて大きく育てたものが、買った人からおいしかったと言われるととてもうれしい」とやりがいを話す吉川さん。

現在、みどり地区の洋ナシ生産者は10名。美里集出荷場に出荷し直売する。生産量の拡大と生産者の確保が急務だ。これからの農業について吉川さんは「地域の特性を生かした農業を構築してほしい。果樹でも新規栽培を始められるよう、高齢化でできない人の樹園地を借りてできるような仕組みづくりが必要。個人では限界があるし、ある程度の数量を集めて、産地として発展していきたい」と意気込む。

吉川さんは洋ナシ栽培の傍ら、直売所会員の有志で「ステビア研究会」を組織し、ステビアを利用した農作業を行っている。吉川さんの作る洋ナシはもちろん、野菜なども好評だそうだ。吉川さんは「ステビアは野菜にも米にも使用できる。味を確かめてもらいたい」と自信をみせる。

生産が追いつかないほど人気が高い洋ナシ。あなたも味を確かめてみてはいかがだろうか。

洋ナシあれこれ



おいしい食べ方

軸の方が柔らかくなってきたら食べ頃。柔らかくなると、より香りが増す。

リンゴを切るように等分に切ると、無駄な部分がほとんどない。種の部分のみ取れば良い。皮もすっとむけるので、１個でおなかいっぱいになるくらい。

薄く切って盛り付ければ、より高級感が増す。

生で食べるのはもちろん、ヨーグルトにのせてもおいしい。

予冷

洋ナシは、収穫直後は硬く、すぐには食べられない。

ＪＡでは、「食べ頃がわからない」ということがないよう、食べ頃を一定にするために、追熟させてから出荷する。みどり地区では２週間５℃で予冷する。傷みが抑えられ、安定した品質で出荷できる。

マルゲリット・マリーラ

早生の品種。黄色が強く、色味がきれいで大きくなる。横山さんイチオシの品種。

ラ・フランス

優しい香りと甘さでとろけるような口当たり。熟しても果皮の色は緑色。

ル・レクチェ

糖度が高く、果皮がきれいな黄色。きめ細やかでなめらか。

選果

洋ナシの選果機。最初に輪紋病などの病気がないか確認し、選果機に乗せる。コンベアに乗って運ばれた洋ナシは重いほど先に選別される。選別時は皿が動き、洋ナシが転がって規格が決まる。

選果はＪＡまつりなどで直売するため、集中的に行われる。４個詰めパックや詰め放題の袋売りなどもある。

加工品

横山さんは、小さめのラ・フランスをジュースに加工している。ＪＡの直売所「いいでの四季」でも購入できる。

今月号のクロスワードのプレゼントにもなっている。

よつば　農業塾　第7回

情報マネージメント

営農部　農業経営支援課
佐瀬　翔吾　職員

Q　マネージメントって何？

A　税務申告の方法（白色・青色収支・青色複式）に応じたＪＡとの取引データを集計して帳票（データ）にて提供し、面倒な税務申告や農業経営をサポートするシステムです。

Q　料金はどれくらい？

A　左の表の通りです。

	提供内容	利用料金（税込）	備　考
基本料金	帳票のみ	2，160円	
追加料金	税務資料	400円	「農業経営と 税務対策」という確定申告に役立つ情報や方法をまとめた税務対策資料
	電子データ	1，296円	ソリマチ農業簿記、JA青色申告ソフト対応データをCD-Rにて提供
JA青色申告ソフト	初回	16，200円	別途基本料金と電子データ料金がかかります。
	2年目以降（更新料）	3，780円	

Q　青色申告にするメリットは？

A　複式簿記にすると、65万円の所得税控除が受けられます。赤字の農業所得は3年間繰り越せます。また、専従する家族への給与が全額必要経費になります。他にも、30万円未満の減価償却資産は一括経費になります。ただし、合計300万円までという制限がありますので、青色申告にするとメリットがありますので、青色申告を始め節税をしましょう。

Q　提供する内容は？

A　以下の4種類を提供します。
①単式簿記による提供帳票
　取引明細表、科目別集計表、損益計算書（収支決算書）、案分表を提供します。
②複式簿記による提供帳票
　取引明細表、科目別集計表、損益計算書、貸借対照表、案分表を提供します。
③税務申告ソフトとのデータ連携（電子データの提供）
「ＪＡ青色申告ソフト（別売）」、「ソリマチ農業簿記」と連携できる取引データを提供します。
④消費税申告への対応
　課税売上・仕入に係る科目毎の消費税額を集計し、表示しています（科目集計表）。
　しかし、1点注意していただきたいことがあります。提供する帳票は、ＪＡ取引のみとなっていますので、ＪＡ以外の取引（ホームセンター等）は自分で記帳し、マネージメント帳票と合わせて申告を行う必要があります。

Q　申し込みはどうすればいい？

A　マネージメント・ＪＡ青色申告ソフトを申込みたい場合は、最寄の支店・営農経済センターへご相談下さい。あいづ地区、みどり地区は最寄の営農経済センターへご相談ください。また、マネージメントシステムを利用した簿記記帳代行支援も行っておりますので、マネージメント・青色申告ソフト、簿記記帳代行支援について電話でのご相談は左記の番号へお問い合わせください。
　前年度の内容の確認と本人の意思を確認するため、継続利用者の方も去年から毎年申込書の提出が必要となりました。ＪＡより届く申込書（継続者用）に記入し提出してください。ＪＡに提出されない場合、提供されないことがありますのでご注意ください。
　1月中旬から下旬頃に配付しますので、12月中旬までに申込書を最寄りの支店又は営農経済センターへ提出ください。あいづ地区、みどり地区は最寄の営農経済センターへご提出ください。

いいで地区本部　地域農業振興課
tel:0241-21-1801
あいづ西部営農経済センター
営農課　tel:0242-58-3717
あいづ東部営農経済センター
営農課　tel:0242-62-4211
みなみ地区本部　担い手担当部署
tel:0241-63-1197
みどり地区本部　担い手担当部署
tel:0242-83-1479
営農部　農業経営支援課
tel:0242-83-2447

ハウス雪害対策

あいづ東部営農経済センター　営農課
土屋　優太　職員

Q　ハウスの雪害に対する事前対策は？

A　冬期間未利用のハウスのビニールは、事前に除去しておきます。パイプハウスの補強対策として、中柱で補強します。（図1・写真2・写真3）
　倒壊のメカニズムは積雪による荷重及びパイプの変形によります。パイプのひずみが①肩部②屋根中央部③天井部の順であり、肩部では外側方向、屋根中央部では内側方向に起こります。（図2）

Q　降雪時の対策は？

A　ハウスの両サイドの雪をある程度取り除いてから上部にたまった雪を下ろし、均等に除雪します。屋根の片側だけに積雪があると、倒壊の危険が生じるので速やかに除雪します。（図3）

Q　雪が降った後の対策は？

A　降雪後は、ハウス倒壊の恐れがなくなったことを確認の上、速やかにパイプハウス各部の損傷、ゆるみ、たるみなどを確認し、速やかに補修します。

Q　ビニール除去後のパイプハウスの除雪は？

A　ビニールを既に除去してあるパイプハウスは、肩部や腰部のパイプなどが雪に埋まったまま放置しておくと沈降圧により、変形や破損などの原因となるため、早めに掘り出しておきます。豪雪地帯では、原則冬期間はパイプハウスを撤去した方が良いですね。

Q　融雪対策は？

A　冬期間ビニールを外していたハウスでは、ハウス利用時期に合わせて内部の除雪やビニール張りを行い、融雪を促します。

写真3　真ん中が中柱

写真2　中柱

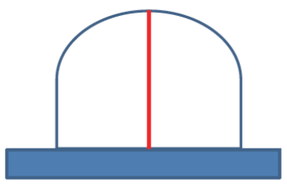


図1　中柱

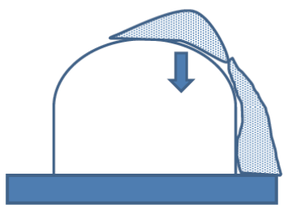


図3　片寄った積雪

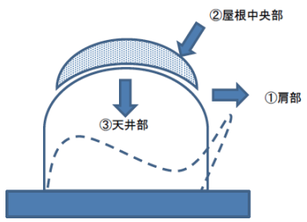


図2
天井部が崩壊するメカニズム

写真1　天井部が崩壊したパイプハウス

作柄復活会津みしらず柿 海外輸出

11月1日、永井野選果場でJA、会津坂下町、会津美里町で組織する会津みしらず柿販路拡大促進協議会による海外輸出発送式が行われました。

発送式には、JAや関係機関、齋藤文英会津坂下町長、渡部英敏会津美里町長、渡部三郎果樹部会柿部長らが出席しました。

主催者を代表して、JAの長谷川正市専務が「皆様のご協力により、途絶えていた会津みしらず柿の海外輸出も昨年度から再開し2年目を迎えることができた。特に昨年度は、春の凍霜害で不作となったが、今年の作柄は、生産者の努力で平年並みに戻り、30トンの輸出で昨年の10倍を目標に頑張りたい」と話しました。

輸出先のタイとマレーシアで11月18日から20日まで販売促進活動も行われ、現地では1個350円前後の高級品として販売されます。平成30年度からは会津若松市も同協議会に加入予定です。

▲発送前の会津みしらず柿を報道陣に披露（左から齋藤文英会津坂下町長、長谷川正市代表理事専務、渡部三郎果樹部会柿部長、渡部英敏会津美里町長）

選果場を視察 JA横浜青壮年部

▶リンゴの食べ比べをするJA横浜青壮年部のメンバー

JA横浜青壮年部保土ケ谷支部は10月3日、当JAの永井野選果場を視察しました。

視察に訪れたのは同支部のメンバー16名。園芸作物を中心に栽培している農家が多く、中でもトマトを生産している農家が今回の視察に訪れました。

積雪地での栽培方法や選果の違いを学ぶことが目的です。選果場を見学後、併設されている直売所でリンゴの食べ比べを行いました。メンバーはリンゴの品種や味の違いなどを、関東圏と比べていました。

同支部長の伊東康範さんは「会津産の野菜は京浜中心に身近に接しているので、視察は勉強になる」と話しました。

新そば使いアイディア料理 女性部伝承料理教室

▲話し合いながら調理する女性部員

女性部連絡協議会は10月24日、喜多方市で、ばぁばの伝承料理教室を開きました。合併当初から継続されており、今回で7回目です。4地区が持ち回りで担当し、今回はいいで地区の「そば」を用い、揚げそばがきのきのこ汁やそば粉クレープ、そばサラダなどの料理が並びました。

参加者は「自家用にそばを作っているがこんなアレンジの仕方があるとは思わなかった。早速やってみたい」と驚いていました。

次回はあいづ地区で12月に開催予定です。

稲手刈り体験 ほんのり屋社員研修受入再開

▲参加者全員で手刈りした稲をもって記念撮影

10月11日、会津坂下町の圃場で、東京駅や都内で店舗展開している手づくりおむすび専門店「ほんのり屋」の社員研修で稲刈り体験を受け入れました。

同社は味へのこだわりで会津産コシヒカリを使用しており、震災後途絶えていた研修が今年から再開されました。

社員は手刈り体験を通し「これからも会津米の手づくりおむすびを大勢の人に届けたい」と話しました。他にコンバインによる収穫作業を手伝い、JAで準備した新米コシヒカリのおにぎりを味わいました。

稲刈り体験受け入れ 食への意識高める

▲上手に手刈りできました

10月14日、喜多方市で生活協同組合パルシステム福島の組合員を対象とした稲刈り体験ツアーを受け入れました。今年で5年目を迎え、特別栽培米組織「有機の里栽培グループ」の大八木孝さんが提供したコシヒカリの圃場で行いました。

参加者の中には未就学児も多く、両親が刈った稲を一生懸命運んでいました。

稲刈り後は新米をおにぎりにしてふるまい、ホールクロップのロールを転がす競争などで交流を深めました。

ねぎし社員研修で稲刈り 提供する米を手刈り

▲笑顔で稲刈りする㈱ねぎしの社員

10月13日、当JAのコシヒカリの販売先である㈱ねぎしフードサービスの社員研修を受け入れ、社員約40名が喜多方市で稲刈り体験しました。いいで稲作部会長の水田で、5月に植えた稲を刈り取りました。

根岸社長は「会津米のブランド力は全国規模。昨年、店舗には540万人の来客数があった。生産地とチームを組んでいきたい」とあいさつしました。

稲刈り後は、新米と豚汁、同社が提供したとろろが用意され、今年の新米の出来栄えを味わいました。

参加者へ新米コシヒカリをプレゼント あいづ新米ウォーク

▲新米コシヒカリのプレゼントに喜ぶ家族

10月9日、道の駅あいづ湯川・会津坂下を発着点として、3回目となる「2017あいづ新米ウォーク」が開催され、約2000人が参加しました。

稲刈りが最盛期を迎える中、勝常寺などを巡る湯川村コース（6㎞）と鶴沼緑地公園を通り街中を巡る会津坂下町コース（12㎞）を歩きました。

福島民友新聞社が主催となり、JAから新米のコシヒカリ1kgを参加者への抽選会や参加記念品などに提供しました。新米おにぎりや豚汁も振る舞われ、参加者は食欲の秋も楽しみました。

柿収穫目揃い会
会津みしらず柿収穫目前

▲生産者の意識が高まる講習会でした

10月24日、会津若松市門田町の井関征生さんの圃場で、あいづ地区門田柿選果場運営委員会による「会津みしらず柿収穫目揃い会」が開催されました。

会員38名が参加し、生育状況の説明やカラーチャートによる収穫時期の判断を行いました。今年は着果数や果実肥大で平年を上回っている圃場もあるそうです。

同委員会の須佐信一委員長は「昨年春の凍霜害の影響から平年並みに復活できてよかった」と話しました。出荷は11月末まで行われます。

手刈りして足踏み脱穀
新鶴小学校児童が体験

▲昔の機械で体験する児童

10月25日、会津美里町新鶴地区で、会津農林事務所主催の稲刈りと脱穀体験を行いました。新鶴小学校の5年生34名が参加し、JAや農青連新鶴支部、会津坂下農業普及所、会津宮川土地改良区が手伝いました。

足踏み脱穀機や唐箕の体験も行いました。初めて見る脱穀機でしたが、補助を受けながら上手に稲束を回し脱穀しました。児童からは「脱穀機や唐箕を使うなど、昔の稲刈りは大変だったことがわかった」「将来農業をやりたい」などの感想が出ました。12月には収穫祭を予定しています。

南会津の歴史と紅葉を堪能
健康ふれ愛ウォーク開催！

▲秋を満喫できるイベントとなりました

10月28日、南会津町伊南地区で「JA健康ふれ愛ウォーク」を開催し、県内外から約100名が参加しました。

今回のコースは、戦国時代に河原田氏が伊達政宗と戦った「久川城」跡や、樹齢800年の巨木「古町の大イチョウ」、「御蔵入三十三観音」に数えられる寺院などを巡る歴史探訪が楽しめました。参加者は紅葉真っ盛りの山々を堪能し、ゴールの後は農産物の当たる抽選会や地元温泉の無料入浴券、伊南女性部のきのこ汁など〝南会津の秋〟を満喫していました。

育ったおイモを給食に
サツマイモ収穫体験

▲収穫に笑顔の児童

会津若松市立永和小学校の2年生児童は9月29日、今年5月に自分たちの手で苗植えし育ててきたサツマイモ「ベニアズマ」の収穫を行いました。給食でカレーや豚汁の材料として全児童に振る舞われます。

同町のJA組合員の弓田隆雄さんの圃場で、食農教育の一環として同校2学年児童を対象に毎年実施しています。今年は18名が参加し、土の感触や畑に生息する生き物に触れ、大きく育ったサツマイモに歓声をあげながら収穫を楽しみました。

良い品物をお得に
いいで地区オータムフェア

▲たくさんの品物が並びました

10月27・28日、喜多方市のいいでJA会館でオータムフェアを行いました。ジュエリーや腕時計、オーダーメイドの靴やスーツなど、自分の目で確認しながらゆっくりと見学することができます。

これからの季節に必要なコートなども気軽に見ることができます。美と健康のミニ講座では、化粧の仕方を実演しながら講演し、参加者にはサンプルを配りました。職員からの声掛けで来たお客様は「いつも来ている。今回は化粧品に興味がある」と話しました。

みんなで稲刈り
園児と農青連

▲みんなで一緒にがんばりました

JAの農青連会津若松支部は10月6日、菅原若葉幼稚園の園児たちと稲刈り体験を行いました。

農業への関心と、土に触れる機会を持つことを目的に今年初めて開催。JAの「コメナルド画伯」も駆けつけました。

5歳児クラスの園児と農青連、JA職員や保護者らが参加。園児と農青連がペアを組み、教わりながら鎌を使い手刈りしました。「お米ができてうれしい」「初めて稲刈りを自分でできた」と稲刈りを楽しみました。

100歳になっても健康でいたい
みどり地区ウォーキング

▲絶景の中をウォーキング

10月26日、三島町で「健康寿命100歳プロジェクトいきいきウォーキング」を行いました。天気が心配されましたが、暑いくらいの晴天に恵まれました。

三島町の交流センター「山びこ」を出発し、紅葉が始まったコースを行きは下り、帰りは上りの急な坂道5㎞のコースを元気に歩きました。参加者の皆さんは後半では疲れた表情を見せていましたが、ゴール後は笑顔を見せていました。おにぎりや特製豚汁も振る舞われました。

地域みんなで楽しく健康を学ぶ
檜枝岐支店健康増進活動

▲楽しく健康について学びました

檜枝岐支店は10月6日、組合員と地域住民を対象とした健康増進活動を開催しました。共済福祉事業団と厚生連の医師らが現地で本格的な診断を行い、その日のうちに結果が出る事から毎年人気を集めています。今年は初の試みとして檜枝岐村の春検診と協力し、「年2回の受診」を広く呼びかけ、初参加の方も多くいました。

当日は検診のほか福祉センター職員による椅子に座ったままできる健康体操や、班対抗のミニゲームなどを行い、老若男女が1日を通じて楽しく盛り上がりました。

ぶらり、湯川村

薬師如来坐像などの国宝を有する勝常寺がある湯川村。会津平野の真ん中、秋には黄金色の田んぼが広がる。その黄金の米はＪＡのカントリーエレベーターから会津湯川米として発送される。今回は米と文化の里・湯川村から、全国屈指の米産地としてお届けする、ふるさと納税を紹介する。

1

ふるさと納税、今年も出発

2

自分の生まれ故郷や応援したい自治体に寄附する「ふるさと納税」。テレビで全国放送されるなど、人気を集めるのが会津湯川米だ。平成26年、3万円の寄附で米1俵を返礼品とし始まった。現在は3万円の寄附で湯川米50キログラムが返礼品となる。寄附金は平成27年度、28年度ともに県内一の実績を誇る。特に平成28年度は3億2000万円の実績となり、これは湯川村の納税額に匹敵するという。

寄附者は主に福島県内からで、40％ほどになる。次いで東京都や神奈川県だが、関西から寄附する人も多い。総務課政策財務係の大塚係長は「リピーター率も78％と高く、いただいたメッセージでは、おいしさにびっくりしたという方もいました」と笑顔を見せる。

ふるさと納税寄附者を対象に、新米祭に合わせて「新米ツアー」を開き、抽選で選ばれた190名をもてなした。寄附金は、農家の支援事業や湯川に住む非農家のためのお米券として提供される。さらに、稲刈り後の稲わら焼却防止策として、ＪＡから購入する稲わら分解促進剤に助成する。来年度の農業法人設立に向けて基金の積み立ても行う湯川村。会津のお米はどれも絶品だが、ふるさと納税で食べ比べるのも良いかもしれない。

3

4

5

湯川村役場

河沼郡湯川村大字清水田字長瀞 18
電話番号　0241-27-8800
http://www.vill.yugawa.fukushima.jp/

1. ふるさと納税の第一便が出発するときに開かれた式典。湯川村の公式キャラクター・ゆがわまいちゃんも応援に駆けつける。2. 発送する米のパッケージ。精米と玄米を選ぶことができ、10 kgごとに分割して発送する。3. 湯川村役場総務課の石川幸市課長（右）と大塚孝司係長（左）。ふるさと納税を継続的にやっていきたいと意気込む。4. 役場の前から第一便のトラックが出発する。5. 湯川村のコシヒカリから作った地酒「瑠璃光（るりこう）」。5,000 円のふるさと納税で四合瓶２本が返礼品となる。

冬の間も
採れたて野菜が楽しめる！

冬野菜の保存方法

用意するもの

1

ごみ袋を入れたプランターに底面が見えなくなる程度の土を入れる。

2

ネギを立てる。このとき、ネギの白い部分が隠れる程度のプランターが望ましい。

3

ニンジンを立てて入れる。ニンジンは太い方を上にする。

Point 野菜は土から掘り出した状態で立てて保存しましょう！

4

ジャガイモは、玉ねぎなどを入れる網のネットに入れ、一緒にプランターに入れる。

5

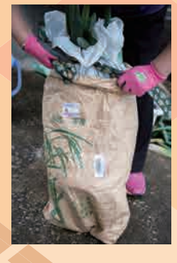
野菜の上から、すきまを埋めるように土をかける。

6

ごみ袋を持ち上げ、ネギの葉の中心あたりをごみ袋ごとしばる。

Point 中の野菜は、空気を入れないよう、できるだけぎゅうぎゅう詰めにしましょう！

7



雪が降り出すほど寒くなったら、プランターごと米袋に入れておけば凍み対策になる。

8

さらに上の部分をしばっておけば、葉も凍みずに保存が可能。

9

完成！寒さ対策には、段ボールで囲いを作るのも効果的。

コンテナや段ボールにごみ袋を入れ、土を入れてもＯＫ！

ジャガイモは
芽が出るのが
遅くなります！

小屋の保存など寒さ対策や
雪対策をすれば、
冬の間もみずみずしい野菜の
味が楽しめます！

超音波検査について

坂下厚生総合病院　検査科　小林　修一

超音波検査とは、超音波（ヒトの耳には聞こえない高い音）を対象物に当てて、その反射を画像化したものです。腫瘍をはじめとする病変の有無や大きさ、広がりなどを調べることができます。

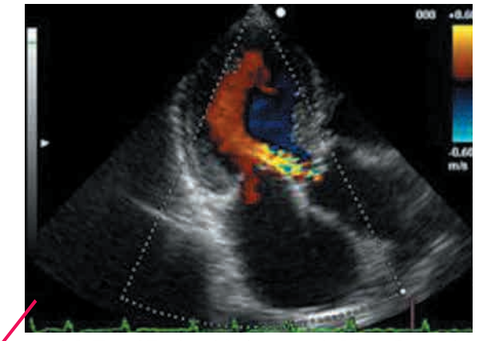
利点　安全性が高く、痛みもありません。繰り返して検査が可能です。

欠点　体内の空気や骨は音を伝えにくく、部位によっては、詳しく観察できない場合があります。

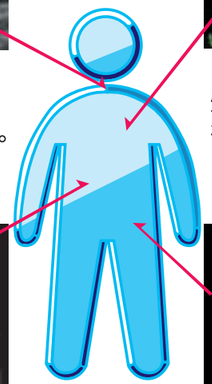
甲状腺

体表領域の検査は、甲状腺などの皮膚のすぐ下にある組織の様子や病気の状態を観察することができます。

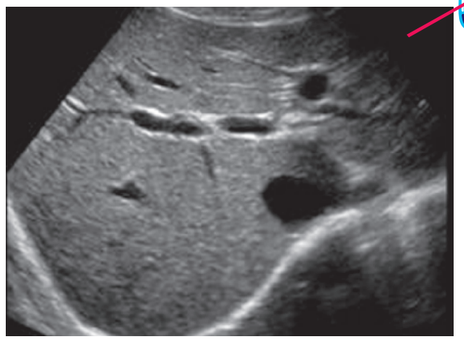
心　臓



循環器領域の検査は、心臓の動きや壁の厚さ、弁の構造、血液の逆流の様子などを観察することができます。



肝　臓



腹部領域の検査では、肝臓や胆のうや膵臓また腎臓などの臓器の様子や、病気の状態などを観察することができます。

血　管

血管領域の検査では、動脈硬化の様子や、血液の流れ方、血管の狭窄、閉塞また血栓の有無などを観察することができます。

一般社団法人　日本臨床衛生検査技師会ホームページ引用

当院では、医師または臨床検査技師が超音波検査を行っております。
何なりとお問い合わせください。

坂下厚生総合病院
〒969-6556　福島県河沼郡会津坂下町字逆水50番地　TEL 0242（83）3511

ＪＡのサービスを利用しよう！

ＪＡでは介護保険以外でのサービスも行っています。ＪＡの生活支援登録者が利用者のお宅へ訪問し、介護保険内ではどうしてもできなかった身の周りのことや、生活・身体全般の支援、また外出時のお手伝いなどをします。これが「**ＪＡ高齢者生活支援サービス**」です。

正しく知ろう ？？訪問介護？？

その４

サービスを受けたい！
と思ったら…

身近な人に聞いてみよう

サービスを利用したい65歳以上の高齢者の皆さん全員が対象です。

例えばこんな方は、あなたの身近にはいらっしゃいませんか？

○**介護保険の限度額を越えてもサービス**を必要とする方

○介護認定が**要支援へ変更になっても**、日常生活に不便を感じサービスを必要とする方

○**介護保険の認定は受けていないが**、一人暮らしや高齢者世帯で、不便を感じサービスを必要とする方

どんなサービスがあるの？

○家事援助

掃除、洗濯、整理整頓、調理、料理の準備・後片付け、買い物代行、見守りなど

○身体支援

入浴介助、オムツ交換、排泄介助、食事介助、衣類着脱のお手伝いなど

○外出の付添い・介助

①お散歩の付添いや買い物の付添いなど
②通院・院内介助

サービス料金はどれくらい？

ご利用料金は自己負担です。サービスの区分と時間により料金が異なります。詳しくは福祉センターまでお問い合わせください。

利用料（税込）

	家事援助	身体支援
１時間まで	２，１００円	２，５００円
２時間まで	４，１００円	５，０００円

	通院・院内介助
２．５時間まで	５，５００円
３時間まで	６，５００円

利用の流れは？

①**電話で問い合わせ**
お近くの福祉センターにお気軽にお問い合わせください。職員が詳しく対応させていただきます。

②**事前訪問・申し込み**
ＪＡの担当者が伺い、内容を確認します。申し込みたいサービスと合っていれば、申し込み手続きとなります。

③**サービスの実施**
ＪＡの担当者が自宅を訪問し、サービスを行います。

まずはお電話で
ご相談ください！

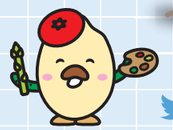
お問い合せ

いいで福祉センター
0241-21-1888
あいづ福祉センター
0242-24-7575
みなみ福祉センター
0241-63-1176
みどり福祉センター
0242-79-1880

受付時間　月～金
8：30 ～ 17：00
（祝祭日を除く）

みんなの広場

コメナルド画伯が紹介



コメナルド画伯公式 Twitter @Komenardo

ＪＡ会津よつば 公式 Facebook

今月のお手紙

○よつばは一冊にいろんなことがぎゅっと詰まっていて、そして身近な人も載っていて、とても見甲斐のある一冊です。楽しみ!!
（喜多方市　長浜さん）

○女性部で皆さん色々活動されていて素晴らしいです。長ーく続ける事、大切ですよね。
（湯川村　小久保さん）

○ＪＡさんの女性部のパワーは素晴らしいものですね。「女性は強い」の見本みたいです。私も頑張らなくては！
（南会津町　鈴木さん）

○今回初めて読んで、身近な人が載っていてびっくりしました。ぐっと身近に感じました。
（南会津町　金藤さん）

○表紙がとてもステキで、女性部の特集がとても親しみが感じられてよかったです。
（福島市　佐藤さん）

○女性部のみなさんにはわしも元気をもらってますぞ～！身近に感じてもらえてうれしいですぞ♪

○特集２の農業十傑と会津の農業人を見て、農業をやるうえで元気づけられました。
（喜多方市　小林さん）

○早々にインフルエンザ発生のニュースが流れ驚きました。ヨーグルトを食べて、この冬を元気に過ごしたいです。
（会津坂下町　加藤さん）

○「暮らしの味方」とても参考になりました。ヨーグルトにこんなに沢山の種類があり、様々な菌種があることに驚いています。
（磐梯町　大沼さん）

好評でうれしいですぞ♪これからもお役立ち情報をお届けしますぞ～！

○おもしろ野菜はほんとに珍しいやさいがあるんですね。毎回笑ってしまいます。心がほっこりするのはいいですね。
（会津若松市　大関さん）

○毎月楽しみのクロスワードパズル、今月はなんだか苦戦!!主人と二人がかりでした。でも出来た!!は快感ですね。
（猪苗代町　五十嵐さん）

クロスワードパズルの会津に関する問題はわしたちで考えていますぞ～！楽しんでもらえて嬉しいですぞ♪

おもしろ野菜

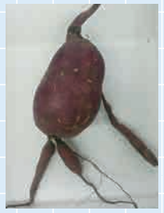
収穫の秋ですぞ！

ばーちゃんと孫たち
大山　桃一
（只見町）

双子の赤カボチャ
ホクホク美味しそう
栗城　レイ子
（金山町）

ハート型のじゃがいもと妙ちくりんなにんじん達
鈴木　伸也
（柳津町）

熱塩加納町で収穫されたおもしろナスです。
佐藤　節子
（喜多方市）



手足が生えた踊るサツマイモ
星　マチ子
（南会津町）

２つくっついて、まるで雪だるま！

星　由夫
（下郷町）

面白いナスがたくさん採れました

小股　照子
（下郷町）

野球できるよ！ナスのグローブ・トマトのボール・さつま芋のバット
柴　滋
（会津若松市）

不思議な形の大根がとれました！

青山　綾子
（会津坂下町）

くっついちゃいました！

名無しの権兵衛さん
（会津坂下町）

ビックリジャンボでまたビックリ！！！

二瓶　ヨリ子
（会津美里町）

双子の甘柿、雪だるまみたいです

深谷　サチ子
（会津若松市）

今月の絵手紙

（南会津町　馬場　忠子）

（会津坂下町　那知上　洋子）

（西会津町　斎藤　ノイ）

文芸のひろば

よってがんしょ　会津ならでの　温かさ
湯川村　小林　輝子

秋晴れに　心もはずむ　きのこ山
柳津町　菊地　孝子

絵手紙に　大きな房の　黒葡萄
柳津町　斎藤　泰花

運動会　宝拾いは　一等賞
喜多方市　遠藤　幸一

鰯雲　月を陰して　寂し哉
会津若松市　佐藤　恵美子

今年米　平穏な日々　感謝する
会津若松市　白川　玲子

夏にもらったＪＡ枕
巾も高さも丁度良く
すやすや眠れて心地良さ

枕はおしゃべりしないけど
悪いうわさ話は見ざる
聞かざる、云わざるで。

私は枕と一人ごと
ぼけない様に努力して
小さな親切忘れずに

皆んな笑顔でおくりましょう。

天高く　波打つ稲穂　黄金の
風爽やかに　穂の香の匂う
昭和村　栗城　ツキ子

紅葉の　秋に魅せられ　散策に
はぐれてしまう　微笑む二人
磐梯町　臼井　勝敏

何俵　獲れたかを問う　農夫たち
うなづく姿　悲喜こもごもと
喜多方市　菊地　よしみ

餞別の　図書券使ひ　買うた辞書
文字が大きく　助かっている
柳津町　笠間　明弘

今日もまた　何かいいこと　あったかな
妻が待ってる　帰りを急ぐ
柳津町　菊地　義隆

十五夜に　月は見えずに　静かなる
厨の隅に　鈴虫の鳴く
会津坂下町　鈴木　トキ子

幾山河　くぐり会津へ　渡り鳥
会津坂下町　五十嵐　幸子

みんなの広場　お便り大募集

９月号応募総数　ハガキ 117 通、メール 10 通、
俳句のみ 16 通、うち正解者 127 通

このコーナーではみなさんの声をお待ちしてますぞ！写真やイラスト、川柳や短歌、おもしろ野菜、手芸などなんでも募集しますぞ！

【宛先・お問い合わせ】
総合企画部　組織広報課　TEL0242-37-2450
メール：info@aizuyotuba.jp
〒965-0025　会津若松市扇町 35-1
JA 会津よつば　みんなの広場係行

注意事項
○誌面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。
○掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。
○投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品（絵手紙・写真など）の著作権はＪＡに属します。
○ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

締切　平成 29 年 11 月 30 日（必着）
※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

「よつば」10 月号
クロスワードパズル答え
コハルビヨリ

チャレンジクロスワードパズル

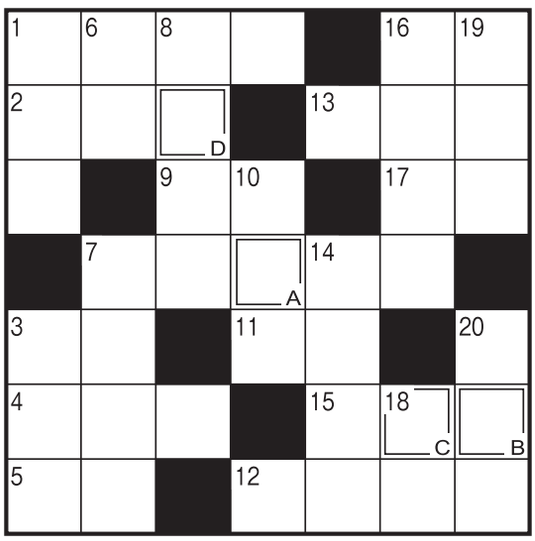
タテのカギ

1 ―五輪、バイアスロン競技日本代表の目黒香苗さんは会津学鳳高校出身
3 幕末の会津藩主松平容保と十五代将軍徳川慶喜は、曽祖父が同じ「―」の間柄
6 ―に交われば赤くなる
7 「おはよう」とか「さようなら」とか
8 コロンブスはインドを目指して―を続けました
10 カカオ豆から作る飲み物
14 サンタクロースが乗ったそりを引きます
16 ブーケともいいます
18 太陽が沈むとやって来ます
19 進化の反対語
20 人の言葉をまねるのがうまい鳥。―返しに答える

ヨコのカギ

1 大みそかには―そばを食べる人も多い
2 安土桃山時代に会津を1年間ほど、独眼―で有名な伊達政宗が統治していました
3 物を燃やすと残るもの
4 鶏の頭の赤い冠
5 何度も練習して、ようやく―をつかんだ
7 家族で―を作り、振り込み詐欺を防止しましょう
9 現在よりも前です
11 縄文時代の竪―式住居が復元展示されている「会津只見考古館」
12 デジタルカメラには装填(そうてん)しません
13 JAの給油所は会津若松―に3箇所存在します
15 今年の立冬の曜日は？
16 会津藩お預かりの新撰組は「誠」の―で有名です
17 狩りにも使われる鳥

Q 二重マスの文字をAから順に並べてできる言葉はなんでしょう。



〇宛　先：〒965-0025　会津若松市扇町35-1
ＪＡ会津よつば　クイズ係 行
メール：info@aizuyotuba.jp

〇応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号③ご意見、ご感想をご記入のうえご応募ください。
※個人情報は景品発送準備以外の目的には使用しません。

締　切　平成29年12月８日（金）消印有効
※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

☆今月のプレゼント☆　パズルの正解者の中から抽選で15名様にラ・フランスジュースをプレゼント！

理事会だより

第10回理事会　10月31日開催

◆議　事

※全議案可決承認されました。

議案第1号　県行政検査（常例検査）の指摘事項並びに回答について
議案第2号　農業委員候補者の推薦について
議案第3号　固定資産の売却について
議案第4号　事務リスク管理規程の一部改正について
議案第5号　信用事業事務取扱手数料徴収基準（別表）の一部改正について
議案第6号　貸付業務規程第9条貸付契約について

◆報告事項

報告事項1　9月末実績について
報告事項2　資産査定事務要領の一部改正について
報告事項3　平成29年度上期員外利用状況調査の実施結果について
報告事項4　平成29年度旅行事業全体企画集客状況について
報告事項5　日本農業新聞全役職員購読運動の取り組み状況について
報告事項6　職員の異動について
報告事項7　平成29年度9月分自主検査の結果について
報告事項8　平成29年産米集荷実績について
報告事項9　アスパラガス振興大会の開催について
報告事項10　ＪＡグループ福島農業振興大会の開催について
報告事項11　原発事故に伴う農畜産物損害賠償請求状況について
報告事項12　平成29年度ＪＡ会津よつば「ホクホクキャンペーン」の実施について
報告事項13　共済推進実績について
報告事項14　内部監査の結果について
報告事項15　子会社第2四半期仮決算結果について

編集後記

▼「おいしい」は世界を救う！私は本気でそう思っています。落ち込んでいたとき、おいしい食べ物に救われました。最近は家にフルーツがたくさんあって、とても幸せです。
皆さんは、おいしい！と感じながら食べていますか？当たり前のことすぎて、あまり考えたことがなかったのではないでしょうか。私たちの作る広報誌の基本は「おいしそう」です。最近の取材では、洋ナシ、ＪＡまつりの直売など、ずっとおいしそう！って言っていたような…。（佐藤）

▼秋になってから、なんだかずっと天気が不安定でしたね。取材も天気に左右されることもありました。今日！今！晴れてるから！今がシャッターチャンスでは?!よし！いくぞ！と…シャッターチャンスはいつあらわれるかわかりませんね。いろんな知識を身に着けるのも大切ですけど、運も味方につけることも重要ですね！お天気の神様を味方につけたいです。これからどんどん自然も人も、動物も冬支度…今年の冬はどんな天気になるんでしょうか。（平野）